事務事業評価＆総合計画実施計画調査シート

	コード	名　　称	区分	コード	名　　称
事業名	890	教育振興事業	会計	01	一般会計
			款	10	教育費
基本施策	31	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	項	01	教育総務費
			目	03	義務教育振興費
施策	11	教育環境の整備	細目	102	児童生徒指導経費
			細々目	01	教育振興一般経費

基本計画該当頁	128	行革大綱の重点事項番号	1

担当部課	コード	450300	評価者氏名	加納圭子	連絡先 22 - 9677 (内線) 3821
	名称	教育部学校教育課			

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分

事業の計画・内容

	対象等（何を、誰を）	成果（どうなるのか）
事業目的	市内小中学校児童生徒 （※対象件数　市内児童生徒7868人　）	児童生徒の安全がより確保されると同時に地域においても子どもの安全を守ろうという意識が向上することで、交通事故発生件数や不審者からの被害が減少する。また、外国人児童生徒の日本語指導支援ができる。

根拠法令・要綱等			
開始年度	平成　16　年度	関連事業	
終了年度	平成　　年度		

本年度事業内容	各小中学校への教育活動サポーターの配置 外国人児童生徒日本語指導補助員の配置及び教育相談や保護者への説明の際の通訳を依頼するための経費 児童生徒の安全対策（登下校安全サポート事業の委託・自転車通学用ヘルメットの配布・「こどもSOSの家」旗購入）	状況変化等	平成19年度より障害児学級介助員の雇用経費は、「特別支援教育充実事業」へ移行した。 また、比自岐小学校の休校により、複式学級解消補助員の配置を終了した。 平成20年度からは、外国人児童生徒日本語指導補助員の雇用経費を「外国人児童生徒サポート事業」に移行し、市内小中学校に在籍している外国人児童生徒への支援体制の充実を図る。

整備内容

1 建設用地	
2 建設面積（延床面積）	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

運営体制

1 運営主体	□直営　□指定管理　☑民間委託等
委託先	（　　）
2 配置（予定）人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値 H17		実績値 H18		目標値 H19	目標値 H20
外国人児童生徒日本語指導補助員配置数	人	目標	—	目標	5	4	0
		実績	5	実績	5		
登下校安全サポート配置校数	校	目標	—	目標	12	12	12
		実績	12	実績	12		
教育活動サポーター配置数	人	目標	—	目標	34	30	33
		実績	34	実績	34		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値 H17		実績値 H18		目標値 H19	目標値 H20
事案発生件数及び交通事故発生件数	児童生徒に対する不審者・声かけ等の事案や登下校時や放課後での交通事故が発生した件数を指標とした。	件	目標	50	目標	50	40	35
			実績	55	実績	49		
			目標		目標			
			実績		実績			

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	伊賀管内でも不審者や児童生徒に対する声かけ等の事案が報告されているため、登下校時の児童生徒の安全確保が必要である。
有効性	3	声かけ事案や交通事故発生件数が減少している。登下校安全サポーターは、市内12中学校区に各1名の配置であるため、校区の広い地区では毎日全ての通学路を巡回することが難しい。
達成度	4	シルバー人材センターに登下校安全サポートを委託することにより、市内12中学校区全てにサポーターの配置を行うことができた。
効率性	3	住民自治協議会との連携を検討している。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	変更	現在、登下校安全サポート業務はシルバー人材センターに委託し、市内12中学校区に1名を配置しているが、校区の範囲が広いところでは十分な対応ができないため、住民自治協議会に登下校安全サポート業務を依頼し、よりきめ細かなサポートを行ってもらうよう市民生活課と協議を行っている。

進捗状況

年度	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容			
	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
委託				(千円)				(千円)
	介助員賃金・共済費			44,154	介助員賃金・共済費	37	人	44,293
	複式学級解消補助員賃金・共済費			5,764	複式学級解消補助員賃金・共済費	3	人	5,160
	自転車通学用ヘルメット配布	410	個	732	自転車通学用ヘルメット配布	390	個	674
工事	SOSの旗	千	本	609	登下校安全サポート事業委託			10,082
	登下校安全サポート事業委託			9,498	教育活動サポーター報酬	34	人	16,412
	教育活動サポーター報酬	34	人	15,407	その他経費			693
	その他経費			441	外国人児童生徒日本語指導助手賃金・共済費	5	人	9,551
進捗率(%)								
	事業費計(A)		Σ	76,605	事業費計(A)		Σ	86,865
事業投入人員	人件費（B）	0.2	人	1,440	人件費（B）	0.2	人	1,440
フルコスト　(A)＋(B)				78,045				88,305

年度	平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
委託				(千円)				(千円)
	外国人児童生徒日本語指導助手賃金・共済費	4	人	8,277	教育活動サポーター報酬	33	人	19,052
	教育活動サポーター報酬	30	人	17,320	自転車通学用ヘルメット配布	400	個	756
	外国語通訳謝礼	123	回	615	SOSの旗	千	本	630
工事	自転車通学用ヘルメット配布	400	個	756	登下校安全サポート事業委託			11,420
	SOSの旗	千	本	630	その他経費			170
	登下校安全サポート事業委託			10,353				
	その他経費			166				
進捗率(%)								
	事業費計(A)		Σ	38,117	事業費計(A)		Σ	32,028
事業投入人員	人件費（B）	0.2	人	1,440	人件費（B）	0.2	人	1,440
フルコスト　(A)＋(B)				39,557				33,468

年度	平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容			
	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
委託				(千円)				(千円)
	教育活動サポーター報酬	33	人	19,052	教育活動サポーター報酬	33	人	19,052
	自転車通学用ヘルメット配布	400	個	756	自転車通学用ヘルメット配布	400	個	756
	SOSの旗	千	本	630	SOSの旗	千	本	630
工事	登下校安全サポート事業委託			11,420	登下校安全サポート事業委託			11,420
	その他経費			170	その他経費			170
進捗率(%)								
	事業費計(A)		Σ	32,028	事業費計(A)		Σ	32,028
事業投入人員	人件費（B）	0.2	人	1,440	人件費（B）	0.2	人	1,440
フルコスト　(A)＋(B)				33,468				33,468

事業費（人件費除く）の財源内訳

		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
(A)	事　業　費	76,605	86,865	38,117	32,028	32,028	32,028
Aの財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	受益者負担						
	その他	1	3	2	2	2	2
	一般財源	76,604	86,862	38,115	32,026	32,026	32,026
	計	76,605	86,865	38,117	32,028	32,028	32,028
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	堀池一三通学安全対策基金利子	堀池一三通学安全対策基金利子	堀池一三通学安全対策基金利子	堀池一三通学安全対策基金利子 外国人児童生徒関係は外国人児童生徒支援事業へ組み替え。	堀池一三通学安全対策基金利子 桃青中・府中中は城東中となるが、校区が広いのでサポート体制は従来のままで実施	堀池一三通学安全対策基金利子